

座談会

様々なジャンルで活躍する個人・団体が集まった今回のトークフリマとフィールプレイス。こんなに貴重なつながりを年に1回だけにしておくのはもったいない!ということで、やっちゃいます、座談会。

第1回となる今回は、トークフリマの出演団体とユースシンポジウムの青少年ボランティアから1名ずつに参加してもらい、ユースシンポジウム2014についてざっくばらんにふり返りました。

参加者

筒井 渚 トークフリマ出演団体「DELP」代表

梅野 太平 ユースシンポジウム2014 青少年ボランティア

高橋 要 京都市ユースサービス協会
ユースシンポジウム2014 トークフリマ・フィールプレイス担当

(以下、筒井=筒、梅野=梅、高橋=高)

高：白々しい質問だけど、ふたりがユースシンポジウムに参加したきっかけってなんだった？

梅：(高橋さんに)誘われて。「こういうことしてみない？」って言われて、そのときちょうどいろいろ迷ってた時期だったから、誘われていいチャンスだと思って思って申込をした。

高：うめちゃんはあんときいろんなことに挑戦してた時期だったよね。それでたまたまユースシンポのボランティアも募集してた時期だったから声をかけてみた。やってくれるかどうかわからなかったけど、「やってみます」ってなったから「おお」ってなった笑。そのまま最後までやってくれたからすごくありがたかった。

高：なぎちゃんも僕のほうから声をかけさせてもらった。

筒：お誘いをいただきました。

高：話をもらってから、DELPの中ではそのときどんな話があったの？

筒：すごいありがたい機会を与えてもらったなって感じで、最初から前向きに考えて、大学生スタッフとかも募集してるし、私がリーダーになってやりたかったことがどんどん外に発信していくってことだったので、DELPっていう場所があるってことを色々な人知ってもらうのはすごくいい機会だなと思って参加させていってほしいなと思ってました。

高：情報発信の機会としてもちょうどよかったってことだね。

高：そんなきっかけでユースシンポに参加してもらった2人だけユースシンポジウムの活動を通して印象的だったことはあるかな。

梅：前にも言ったんですけど、ボランティアとしては、職員主導になっちゃった感じがすごくあると思って、そんなにボランティアとして自分がなんかしたっていうわけではなかった。初めてだから仕方ないこともあったかもしれないですけど、スケジュールが合わないっていうのもあったし、案が出せない企画力不足みたいなところが(自分の中で)壁としてあったのかなと。まあ当日はよかったんですけど、準備段階としてはそれが1番印象に残ってます。



高：DELPは出展するにあたって話し合ったり準備したことはある？

筒：週2回のレッスンのあとに、スタッフのミーティングがあるんですけど、そこでDELPにとっての豊かさは何かとか、DELPのレッスンに見学に来てくれた人にとっての豊かさを考えて、普段そういうことを考える機会ないんで、あらためていつもレッスンしてるスタッフみんなでそういうことを考えられたのはよかったなと思いました。

高：うめちゃんから当日はよかったっていう話があったけど、自分が出演団体と話す時間はあった？

梅：そうですね、グチコレで愚痴聞いてもらったりとか、ストレスたまってたので。笑その当時は夏休み明けにボランティアやってみようかなと思ってフリースクールに取り組んでるところにいたりとか、あとは矢野さんの話聞いたりとか。そこで話してなるほどと思ったこともあったし、次につなげられたらなと思って。アドバイスももらったし。

高：なぎちゃんはいくつ聞けた？

筒：ゲストハウスの『FUJITAYA』さんとか、『fullbloom』さんとか。実際の時間内に回ったブースはそれくらいですね。

筒：ゲストハウスをされて、藤田さんとそこでアルバイトしてた人がいて、その人が私と同じ大学出身で、「休学はしたほうがいいよ」とか(笑)、「考えたこともない選択肢があるんだよ」みたいなことを示してくれたりとか、めっちゃフランクに話ができて楽しかったです。

高：じゃあ活動を聞くというよりは、人生相談みたいな感じ？

筒：そういう感じでした。笑

最初に話を聞いて、遊びにおいでって言われたし、行ってみたいなのと思いつつまだ行けてないんですけど、結構フェイスブックとかでも外国のゲストの人とたこ焼きパーティーとかしてるみたいで、そういう交流をしてみたいっていうのもあるので、そういう場があるってことを知れたのはよかったかなと思います。

高：全体を通して印象に残ったことはある？

梅：全体を通してお客さんが多かったなってイメージはある。すかすかになる時間帯があるって聞いていたので。大盛況だった気がするんですけど。

高：そうだね。ずっとお客さんが席に座っていた印象はあるよね。1ブースにつき何分っていう時間を設定しなかったから、同じ人が座りっぱなしだったりもして、もう少し回転をよくしたほうがよかったかなっていうのが企画側の反省としてはある。DELPはお客さん来てくれた？